

## 北海道支部

支部長 小田浩之

北海道支部では、支部長（支部代表理事）の交代がありました。これまで約8年にわたり田巻知宏前支部長が北海道支部を牽引され、2024年10月には第47回日本死の臨床研究会年次大会開催の陣頭指揮に、梶原陽子常任世話人と共にあたられました。田巻先生には永年のご尽力に感謝申し上げます。今後とも引き続きご指導いただきたいと思っています。

そして後任については、2025年5月の北海道支部役員会(常任世話人会)、8月の支部会員集会でのご推薦、10月の本部社員総会での承認をいただき、私が勤めさせていただくこととなりました。人望、知識・経験とも前任には遠く及びませんが、諸先輩のお力添えをいただき、支部会員の“オール北海道”のチームワークにおすがりしながら、定款にある“最適な援助の道の探求”に努めたいと思っています。

その上で、前報以降の北海道支部の活動ですが、2025年8月28日に上記支部会員集会を、11月25日に支部役員会(常任世話人会)を開催しました。支部長交代及びこれに伴う事務局引継ぎの諸手続きで種々の業務が発生していましたがようやく新事務局も落ち着いてきており、現在は、来年の支部大会の準備等に重点が移ってきています。これまで春には札幌で、秋には地方部で研究会を開催していましたが、北海道支部もご多分に漏れずマンパワーの弱体化は否めず、来年の支部大会は春の札幌開催のみとする方向で動いています。ただし支部会員のニーズに応え、そして地方部の会員の利便にも資するように、支部大会は午前～午後にかけての長めの設定とし、また開催録画を後日参加申込者に配信することを検討しています。

なお、事務局も下記記載の札幌南徳洲会病院に移りました。新しいスタッフの皆様には、慣れないことも多いことに加え、初っ端から私が我儘をたくさん申し上げますが、しっかりと業務を遂行してくださっています。何かご用事がありましたら、下記事務局にお問い合わせください。

最後になりますがこれまで事務局をお引き受けいただいていた北海道消化器科病院並びに実際の業務にあられた大澤、辻口、朝田各氏にもこの場を借りて感謝申し上げたいと思います。8年にわたり、支部活動を支えていただきました。ありがとうございました。

【日本死の臨床研究会 北海道支部事務局】

〒004-0875

北海道札幌市清田区平岡5条1丁目5-1

札幌南徳洲会病院内

担当：前野・森岡・小島・萱嶋・高木

北海道支部 HP：<https://www.jard-h.info/>